

別記様式

会 議 録

会議の名称	平成30年度第2回戸田市外部評価委員会
開催日時	平成30年8月21日(火) 10時02分～10時52分
開催場所	本庁舎5階 502会議室
委員長等氏名	委員長 佐藤 徹 副委員長 長野 基
出席者氏名 (委員)	委員 興松 敬史 委員 市ヶ谷 和親 委員 谷口 光弘 委員 西内 恵美子 委員 石田 美枝
欠席者氏名 (委員)	無し
説明のため 出席した者	無し
事務局	総務部 秋元次長 経営企画課 山本主幹 石川副主幹 須藤主事
議 題	1 開会 2 議題 (1) 平成30年度戸田市外部評価ヒアリング対象施策の選定 (2) その他 3 閉会
会議の経過及 び会議結果	別紙のとおり
会 議 資 料	・【次 第】 ・【会議資料1-1】平成30年度戸田市外部評価ヒアリング対象候補一覧 ・【会議資料1-2】平成30年度戸田市外部評価ヒアリング対象候補 (事務局(市長)選定分) ・【会議資料1-3】平成30年度戸田市外部評価ヒアリング対象候補 (委員選定分及び事務局(市長)選定分) ・【会議資料2】外部評価の結果に対する行動計画表 (平成28年度及び平成29年度) ・【参考資料1】平成30年度戸田市外部評価ヒアリング対象候補施策評価 シート(委員選定分及び事務局(市長)選定分)

(会議の経過)

発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	1 開 会 委員挨拶
事務局	2 議 題 (1) 平成30年度戸田市外部評価ヒアリング対象施策の選定について 会議資料1-1に基づき、事務局から説明をした。
委員長	事務局より委員選定分について、説明があったが、今回は、得票数を見ると、施策20「介護保険サービスの充実」が4票、施策46「環境衛生対策の充実」が5票であり、2票となっているのが、施策8「教育環境の充実」、施策19「地域福祉意識の醸成と活動の促進」、施策35「市民相談機能の充実」、施策40「魅力ある公園づくり」、施策64「地域公共交通網の充実」、施策71「都市型農業の振興」、施策79「国際・国内交流の促進」の7施策である。この部分の選定については、事務局（市長）選定分についても説明をもらい、それを踏まえ決定することとしたいので、引き続き事務局より説明をお願いします。
事務局	会議資料1-2及び1-3に基づき、事務局（市長）選定分及び委員選定分を踏まえた外部評価対象候補施策について、事務局から説明した。
委員長	事務局から、事務局（市長）選定分を踏まえ、資料1-3のとおり、対象候補についての案が提示されたが、何か意見や質問はあるか。
委 員	特になし。
委員長	それでは、委員選定4施策については、施策8「教育環境の充実」、施策19「地域福祉意識の醸成と活動の促進」、施策20「介護保険サービスの充実」、施策46「環境衛生対策の充実」とし、事務局（市長）選定4施策については、施策32「防犯体制の強化」、施策55「治水機能の向上」、施

	<p>策69「地域産業の支援」、施策76「広報活動の充実」としてよろしいか。このように選出すると、基本目標ごとにバランスよく評価対象施策が選ばれることとなる。</p>
委員	<p>異議なし。</p>
委員長	<p>それでは、今年度の対象施策を決定する。</p>
委員長	<p>(2) その他 その他、何かあるか。</p>
事務局	<p>前回の委員会で出た、外部評価委員会における意見のその後の経過についてであるが、資料2のとおり取りまとめた。具体的には、平成28年度及び平成29年度に実施した施策評価について、その後の経過や実績について、取りまとめたものを作成したところである。外部評価委員会が出た意見は、このような形で、施策を進める上で反映されることとなる。</p>
委員長	<p>外部評価委員会では、市に対して答申を行うが、それに対して、市として意見を取り入れたのかどうかを確認するものが、行動計画表となる。前回の委員会において、外部評価委員会からの意見がその後どうなっているのかを確認するために、触れさせていただいた。</p>
副委員長	<p>資料の中で、担当として回答が空白となっている箇所、実績が記載されているものであったり、平成31年度や32年度の目標が空白になっている箇所があるが、これは何か。</p>
事務局	<p>各課において行動計画表を作成しているのが、はじめから行動計画表が空白としていた箇所もある。この部分は、経過としても空白となるものと事務局では考えていたが、担当課として実績を記載してきたものである。また、平成30年度で対応を終了させる予定で、平成31年度以降は空白としているような計画が、年度をまたいで実施し、実績に至った経過もある。この場合は、2年ものとして記載されている内容もあるが、基本的に平成30年度</p>

<p>委員長</p>	<p>単年で計画を示している内容については、その後の年度の計画の記載はない。</p> <p>計画表という一覧では、文字でしか進捗が計れないため、書き方、見せ方の工夫が必要である。</p> <p>また、外部評価委員会として、最終的に報告書を市長に提出するが、評価シートについては、評価内容（委員の意見）をまとめ上げているわけではない。合意形成を実施していないため、シートの内容は、個々の委員の意見となっている。個々で ABC の評定を出しているため、会としての評定を決めておらず、意見も分かれたままである。分かれている評価を、市としてどうとらえるのか、判断した経過を知ることが重要であるし、市がどのような検討を行ったのかフォローすることも重要である。今回事務局で作成した資料は、時間が限られている中で作成したものであるため、今後はどのような形が望ましいのか検討する余地がある。この点について、問題提起させていただく。</p> <p>そのほか何かあるか。</p>
<p>事務局</p>	<p>次回以降の外部評価委員会では、施策のヒアリングを実施することとなる。10月5日（金）及び10月18日（木）の2回で4施策を評価していただく。9時30分から15時30分までと長丁場となるが、ご了承願いたい。施策評価シート及び事務事業評価シートについては、8月末日までに送付する。併せて事前質問のシートも送付させていただくので、9月13日（木）までに事務局までご連絡願いたい。</p>
<p>委員</p>	<p>今回対象施策が選定されたが、事務局（市長）選定分がこのように決まったのは、何か理由があるのか。</p>
<p>事務局</p>	<p>今回の選定方法としては、市長に直接外部評価委員会の趣旨をお伝えし、説明した上で、市長が自ら選んだものである。</p>
<p>委員</p>	<p>市長から、この施策は市民がどういった観点で見ているのかということが知りたいから選んだというような理解でよろしいのか。</p>
<p>事務局</p>	<p>そうである。また、施策の選出に当たり、直近2年間で評価した施策を除</p>

	<p>くこと、基本目標ごとにバランスよく選出していただきたいことを説明したところである。</p>
<p>委員</p>	<p>外部評価委員会は、市民の代表として施策を評価するものであると理解しているが、市長に対する答申は、外部評価委員会の意見はすべて掲載されているのか。</p>
<p>事務局</p>	<p>外部評価報告書の掲載される評価シートは、そのまま委員の意見をすべて掲載しているが、今回お示しした資料2のもととなる行動計画表については、委員会で特に多く出た意見などから、3から4点ほどピックアップし掲載している。</p>
<p>委員</p>	<p>すべての内容を掲載するのは難しいことは理解できるが、我々から出た意見については、答申書に反映してほしい。出た意見に対する市の見解と行動について、経過報告をすべきではないかと考える。委員長からもあったが、今回の資料では、それらの内容を読み取ることが難しい。報告があれば、委員会においても市にとっても有益と思う。</p>
<p>委員長</p>	<p>今年度の委員会の最終回で、次年度に向けて、外部評価の答申に係る各部局による取り組みの経過などの報告手法やフォーマットについて、検討をしてはどうかと考える。毎年8施策の評価をするため、質問時間も限られるのが現状である。限られた時間の中で行っているため、完璧な評価をするのも現実的に難しい。</p> <p>しかしながら、これだけ時間をかけて評価を行っていることから、意見について、各部局に反映していただきたい。外部評価委員会としても、どのようにPDCAサイクルを回すべきか、検討すべきと考える。</p>
<p>事務局</p>	<p>事務局においても、進捗管理の手法を中心に検討させていただく。</p> <p>また、次回以降の外部評価委員会について、事務局より各種資料を送付させていただくので、ヒアリングに向けて、ご確認をお願いします。</p> <p>3 閉 会</p>